

一日研報告

期 日 2020年1月19日

場 所 サンワーク総社

参加者 6名 (O、MU、CH、AR、AK、HA)

内容

「白いぼうし」レポート (MU)

「あいしているから」記録、映像 (AK)

「自画像」版画 (AK)

運営委員会

「吉岡実践からの学び」レポート (CH)

「大造じいさんとガン」記録 (HA)

戸田先生の授業記録「白いぼうし」から「学習の構え」と「追求の能力」の2つをテーマにして読み進めていきました。戸田先生が「学習の構え」として発する言葉を真似して言うだけでは意味がありません。自分の腑に落ちていって、自分の言葉として伝えられるようになっていけるか、そこがまず第一だと思います。難しいことですが、借りものから実感を伴ったものへ少しずつ。発する一つひとつの言葉の奥に隠れていることがたくさんあります。記録からその状況を想像していくことも大切だと思いました。

授業記録では、問題が出てきたらどこにもっていくかを考えておくことを確認しました。また、O先生が「言葉を通してモノを読む」ことを図を描きながら説明してくださいました。表面を撫でるような授業、大事な言葉に留まらず流していく授業になっていますが、実践を積み重ねていく中で身につけていきたいと思います。

AKさんの版画、実物を初めて見ました。丁寧にされているなど感心しました。ここからは今まで以上により繊細さが要求されます。課題は「光と影」。その子らしさが出る作品に。

(HA)